

岐阜県の農林水産業の概要

特徴・取組

岐阜県は、面積が1万621km²で全国第7位の広さを誇り、7つの県に囲まれた数少ない内陸県の一つである。
3,000m級の山々を抱える飛騨地方と、海拔0mの水郷地帯まで広がる美濃地方まで及ぶ本県は、気候も変化に富んでいる。また、美濃から飛騨にかけて多種多様な農作物が年間を通じて栽培され、名古屋など大消費地に比較的近い立地条件を生かし、いつでも新鮮な農産物が供給できる地域である。

古くからのづくりが盛んで、製造業は岐阜県の中心産業であり、全産業のうち製造業の従業者数が占める割合は25.0%で、全国第6位（全国16.0%）となっている。家具・木工、刃物、紙、陶磁器など、匠の技と日本の美を象徴する伝統工芸を生み出し、さらにそうして培われたモノづくりの精神と技を礎にして新しい技術を取り入れながら発展を続け、伝統的な地場産業に加え、輸送機械、電気機械、工作機械、金型など個性ある技術を誇るさまざまな製造業が集積している。

岐阜、西濃地域では、トマト、いちごなどの施設野菜、ほうれんそう、えだまめなどの露地野菜、かきなどの果樹や切りバラなどの花きが栽培されている。南西部の平地では、暖かい気候を生かして、稲、麦、大豆作が盛んに行われている。中濃、東濃、飛騨地域の山間地から高冷地にかけては、夏の涼しい気候を活かした夏秋トマト、夏ほうれんそうなどの野菜の栽培が盛んであるほか、山地を利用して、肉用牛、乳用牛の飼育も行われている。水産業では、鮎やます類を中心とした河川漁業や養殖漁業が行われている。

本格的な人口減少社会を迎え、将来的に国内マーケットの縮小が見込まれる中、海外では、アジア地域での富裕層の増加や日本食ブームを背景に、魅力あるマーケットが形成されつつある。岐阜県では、岐阜県農林水産物輸出促進協議会（事務局：JA全農岐阜）と連携し、飛騨牛・鮎・柿を中心に県産農産物の輸出促進に取り組んでいる。また、新たな需要に対応するため、飛騨牛の生産拡大へ岐阜大学及びJA全農岐阜との連携により「飛騨牛繁殖研修センター」を拠点に、飛騨牛の素（もと）となる子牛の安定供給と、新たな担い手育成に取り組んでいる。

県内4か所のスマート農業推進拠点において研修会や、スマート農業機器の貸出を行うとともに、県内各地に実証農場を設置するなど、スマート農業技術の実証や普及、効果の情報発信等に取り組んでいる。

主な農林水産物

あゆ（養殖）

中濃・西濃・岐阜地域を中心に生産。長良川などでレジャーとしての釣りも盛ん。全国の収穫量の約2割を占める。（収穫量全国2位）



花木類（鉢もの類）

岐阜地域を中心に生産。全国の出荷量の約1割を占める。

（出荷量全国3位）



かき

岐阜地域を中心に生産。富有柿は同地域が発祥で、県内のかき栽培面積の約7割を占める。（収穫量全国4位）



くり

岐阜・東濃地域を中心に生産。岐阜県の銘菓「栗きんとん」の原材料に多く使われている。（収穫量全国4位）



ほうれんそう

岐阜・飛騨地域を中心に生産。夏は高冷地、冬から春は平坦地において、通年生産されている。（収穫量全国6位）



トマト

飛騨・西濃地域を中心に生産。早くからマルハナバチによる自然交配や化学合成農薬の使用削減に取り組む。（収穫量全国7位）



えだまめ

岐阜市長良川河畔を中心に生産。おもに京阪神、中京地区に出荷。

（収穫量全国12位）



生しいたけ

飛騨地域を中心に生産。主に菌床しいたけを中心に栽培している。

（生産量全国12位）



茶

西濃・中濃地域を中心に生産。西濃地域の「美濃いび茶」、中濃地域の「美濃白川茶」が二大銘柄。



肉用牛

飛騨地域を中心に生産。飛騨牛は県内統一のブランド牛。

（飼養頭数全国21位）



岐阜県内の各地域における農林水産物

中濃地域

【農畜産物】花壇用苗ものの類、さといも、茶、だいこん、ブロイラー
【林産物】きくらげ、しいたけ（原木、菌床）
【水産物】あゆ（養殖）、にじます（養殖）

飛騨地域

【農畜産物】ほうれんそう、トマト、かぶ、もも、りんご、水稻、肉用牛、豚、生乳
【林産物】しいたけ（菌床）
【水産物】にじます（養殖）

岐阜地域

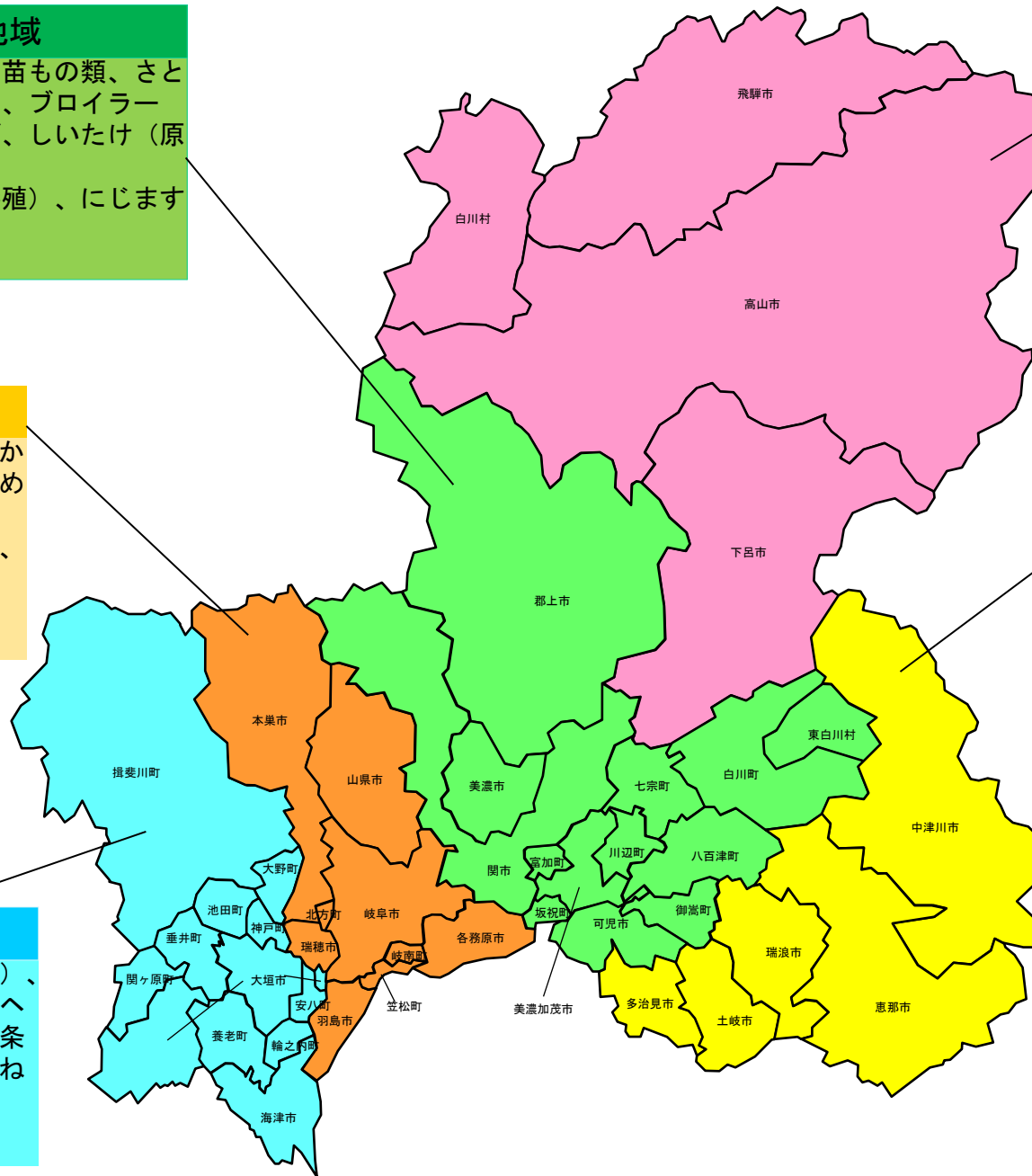
【農産物】鉢もの類（花木類）、かき、くり、ほうれんそう、えだまめかぶ、さといも、にんじん、ばら（切り花類）、いちご、だいこん、クレソン
【水産物】あゆ（養殖）

東濃地域

【農畜産物】くり、シクラメン（鉢もの類）、なす、鶏卵、豚、ブロイラー、生乳

西濃地域

【農産物】観葉植物（鉢もの類）、トマト、花壇用苗ものの類、モロヘイヤ、こまつな、小麦、茶、六条大麦、大豆、しゅんぎく、たまねぎ、水稻、きゅうり
【水産物】あゆ（養殖）



岐 阜 県 の 農 業 (1)

- ・耕地面積は5万4,400haで全国25位。うち田が4万1,700ha、畑が1万2,800ha。
- ・農業経営体数は2万1,015経営体で全国24位。うち法人経営体が675経営体で18位。
- ・認定農業者数は2,143経営体で全国31位。うち法人数が622法人で18位。

耕地面積

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
耕地面積	54,400 ha	4,297,000 ha	25
田	41,700 ha	2,335,000 ha	20
畑	12,800 ha	1,962,000 ha	30
普通畑	8,700 ha	1,120,000 ha	24
樹園地	2,920 ha	253,500 ha	27
牧草地	1,150 ha	589,000 ha	14
参考) 総土地面積	1,062,129 ha	37,797,539 ha	7

出典:「令和5年耕地面積(7月15日現在)」、「令和6年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	1,796 ha	253,217 ha	38

出典:「令和4年度の荒廃農地面積(令和5年3月31日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	21,948 ha	2,573,672 ha	28
集積率	40.1 %	59.5 %	25

出典:「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和4年度版)」

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和6年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」: 単位に満たないもの(例:0.4t→Ot)

「-」: 事実のないもの

「…」: 調査を欠くもの

「x」: 秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」: 秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

農業経営体数、農家数及び集落営農数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
農業経営体数	21,015 経営体	1,075,705 経営体	24
法人経営体	675 経営体	30,707 経営体	18
総農家数	48,936 戸	1,747,079 戸	11
販売農家	19,924 戸	1,027,892 戸	24
参考) 世帯総数	780,730 世帯	55,830,154 世帯	20
集落営農数	307 集落営農	14,204 集落営農	20

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和5年集落営農実態調査結果(令和5年2月1日現在)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	21,064 人	1,363,038 人	28
男	12,986 人	822,144 人	28
女	8,078 人	540,894 人	31
65歳以上	16,896 人	948,621 人	26
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	80.2 %	69.6 %	-
認定農業者数	2,143 経営体	219,846 経営体	31
法人数	622 法人	28,720 法人	18
参考) 総人口数	1,978,742 人	126,146,099 人	17

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和5年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

岐 阜 県 の 農 業 (2)

- ・農業産出額は1,129億円で全国29位。うち畜産が422億円（37.4%）、野菜が385億円（34.1%）、米が174億円（15.4%）。
- ・農畜産物の生産状況は、花木類（鉢もの類）、モロヘイヤが全国3位、かき、くりが4位、ほうれんそうが6位。
- ・農業生産関連事業は、農産物直売所の年間販売金額が276億円で全国13位、事業体数は500事業体で19位。

農業産出額

区 分	岐阜県	全国	全国順位
農業産出額	1,129 億円 (100.0)	90,015 億円 (100.0)	29
米	174 億円 (15.4)	13,946 億円 (15.5)	27
麦類	5 億円	647 億円	14 *
雑穀	0 億円	83 億円	24
豆類	5 億円	715 億円	21
いも類	4 億円	2,199 億円	39
野菜	385 億円 (34.1)	22,298 億円 (24.8)	21
果実	61 億円 (5.4)	9,232 億円 (10.3)	36
花き	62 億円	3,493 億円	19
工芸農作物	3 億円	1,551 億円	28
その他作物	6 億円	607 億円	22 *
畜産	422 億円 (37.4)	34,678 億円 (38.5)	22
肉用牛	121 億円	8,257 億円	19
乳用牛	41 億円	9,013 億円	29
生乳	38 億円	7,916 億円	29
豚	79 億円	6,713 億円	22
鶏	179 億円	9,716 億円	20
鶏卵	129 億円	5,638 億円	19
ブロイラー	24 億円	3,940 億円	24 *
その他畜産物	2 億円	979 億円	21
加工農産物	2 億円	565 億円	23

出典：「令和4年生産農業所得統計」

注：()は農業産出額を100%とした割合である。

農畜産物の生産状況

区 分		年次	岐 阜 県	全 国	全国順位
小麦	収穫量	R5	12,700 t	1,094,000 t	11
かぶ	収穫量	R4	3,130 t	105,100 t	9
ほうれんそう	収穫量	R4	11,000 t	209,800 t	6
トマト	収穫量	R4	27,200 t	707,900 t	7
えだまめ	収穫量	R4	1,210 t	65,200 t	12
かき	収穫量	R4	16,200 t	216,100 t	4
くり	収穫量	R4	748 t	15,600 t	4
鉢もの類（花木類）	出荷量	R4	4,280 千鉢	31,200 千鉢	3
肉用牛	飼養頭数	R5	34,300 頭	2,687,000 頭	21
モロヘイヤ	収穫量	R2	64 t	1,090 t	3 *

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」、「畜産統計」、「地域特産野菜生産状況」

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 18,715 百万円 事業体数 770 事業体	1,012,818 百万円 28,980 事業体	19 11
農産物直売所	総額 27,587 百万円 事業体数 500 事業体	1,087,897 百万円 22,380 事業体	13 19
観光農園	総額 799 百万円 経営体数 50 経営体	35,999 百万円 5,090 経営体	17 26
農家民宿	総額 163 百万円 経営体数 20 経営体	4,565 百万円 1,170 経営体	9 * 16 *
農家レストラン	総額 267 百万円 事業体数 20 事業体	35,236 百万円 1,330 事業体	39 * 18 *

出典：「令和4年度6次産業化総合調査結果」

岐 阜 県 の 林 業

- ・林業産出額は97.6億円で全国19位。うち木材生産が67.2億円、栽培きのこ類生産が27.1億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国17位、生きくらげ類が3位、薪が6位、ひのきが7位。

林業産出額

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
林業産出額	97.6 億円	5,806.6 億円	19
木材生産	67.2 億円	3,604.6 億円	15 *
栽培きのこ類生産	27.1 億円	2,079.5 億円	21

出典：「令和4年林業産出額」

林野面積

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
林野面積	841,066 ha	24,770,201 ha	5
国有林	155,314 ha	7,153,338 ha	11
民有林	685,752 ha	17,616,863 ha	4
人工林面積	374,040 ha	10,133,111 ha	6

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業経営体数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
林業経営体数	1,584 経営体	34,001 経営体	4
法人経営体	150 経営体	4,093 経営体	5

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林産物の生産状況

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
素材生産量	391 千m ³	22,082 千m ³	17 *
針葉樹	381 千m ³	20,386 千m ³	17
すぎ	221 千m ³	13,238 千m ³	17
ひのき	145 千m ³	2,971 千m ³	7
広葉樹	10 千m ³	1,696 千m ³	25 *
生しいたけ	生産量 2,254 t	69,532 t	12
なめこ	生産量 463 t	23,738 t	9 *
生きくらげ類	生産量 91 t	1,683 t	3 *
薪	生産量 5,174 層積m ³	91,516 層積m ³	6

出典：「令和4年木材需給報告書」、「令和4年特用林産基礎資料」

製材工場数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
工場数	163 工場	3,804 工場	2
製材用素材の入荷があった工場数	163 工場	3,778 工場	2
国産材のみ	151 工場	3,054 工場	2
国産材と輸入材	11 工場	560 工場	25

出典：「令和4年木材需給報告書」

岐 阜 県 の 漁 業

- ・水産物の生産状況は、内水面漁業のその他のさけ・ます類が全国1位、内水面養殖業のあゆが2位。
- ・内水面漁業経営体数は103経営体で、全国13位。

漁業産出額

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	… 億円	14,372 億円	－

出典：「令和4年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	… 経営体	79,067 経営体	－
内水面漁業経営体数	103 経営体	4,772 経営体	13

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	… 人	151,701 人	－
男	… 人	134,186 人	－
女	… 人	17,515 人	－

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
漁船隻数	… 隻	132,201 隻	－
動力漁船	… 隻	69,920 隻	－

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	… t	3,862,831 t	－ *
海面漁業漁獲量	… t	2,950,992 t	－
海面養殖業収獲量	… t	911,839 t	－ *
内水面漁業・養殖業生産量	1,455 t	54,115 t	9 *
内水面漁業漁獲量	253 t	22,612 t	10
その他のさけ・ます類	51 t	150 t	1
内水面養殖業収獲量	1,202 t	31,503 t	6 *
あゆ	861 t	3,683 t	2 *

出典：「令和4年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	岐 阜 県	全 国	全国順位
水産加工	… 百万円	181,820 百万円	－ *
事業体数	… 事業体	1,460 事業体	－ *
水産物直売所	… 百万円	37,410 百万円	－ *
事業体数	… 事業体	840 事業体	－ *
漁家民宿	… 百万円	5,986 百万円	－ *
経営体数	… 経営体	740 経営体	－ *
漁家レストラン	… 百万円	11,598 百万円	－ *
事業体数	… 事業体	420 事業体	－ *

出典：「令和4年度6次産業化総合調査結果」

岐阜県の農林水産業の話題等（１）

飛騨牛・鮎・柿を中心に県産農産物の輸出促進の取組

- 本格的な人口減少社会を迎え、将来的に国内マーケットの縮小が見込まれる中、海外では、アジア地域での富裕層の増加や日本食ブームを背景に、魅力あるマーケットが形成されつつある。
県では、岐阜県農林水産物輸出促進協議会（事務局：ＪＡ全農岐阜）と連携し、飛騨牛・鮎・柿を中心に県産農産物の輸出促進に取り組んでいる。
なお、飛騨牛については、令和５年１月３１日に地理的表示（ＧＩ）登録された。
- 新たな需要に対応するため、飛騨牛の生産拡大への取組として、岐阜大学及びＪＡ全農岐阜との連携により令和２年４月に整備した「飛騨牛繁殖研修センター」を拠点に、岐阜県内で肉用牛繁殖雌牛の飼養農家をを目指す者を対象に研修を実施し、飛騨牛の素（もと）となる子牛を安定供給する体制を構築するとともに、新たな担い手育成に取り組んでいる。



富有柿の販売ＰＲ



飛騨牛繁殖研修事業 修了式

スマート農業の全県展開

- 県内４か所のスマート農業推進拠点（スマート農業推進センター（海津市）、農業技術センター（岐阜市）、中山間農業研究所（飛騨市、中津川市））において、スマート農業に対する理解促進や農業者の技術力向上等を目的に、地域ニーズに対応したセミナーやスマート農業技術研修、スマート農業機器の貸し出しなど、スマート農業の全県展開に取り組んでいる。
- 各地域の実情に即したスマート農業を推進するため、国事業の「スマート農業実証プロジェクト」や、「データ駆動型農業の実践・展開支援事業」、「グリーンな栽培体系への転換サポート事業」等を活用し、県内各地域で技術実証等に取り組んでいる。



中山間農業研究所中津川支所における
スマート農業技術研修



くり産地スマート農業実演会

岐阜県の農林水産業の話題等（２）

世界農業遺産「清流長良川の鮎」の保全・活用・継承

- 「清流長良川の鮎」を通じて、人の生活、水環境、漁業資源が連環する「長良川システム」は、その独自性・重要性が評価され、平成27年12月に世界農業遺産に認定されている。
- 世界農業遺産「清流長良川の鮎」の情報発信拠点である「清流長良川あゆパーク」（郡上市白鳥町）は、釣りや鮎のつかみ取りといった川や魚に親しむ様々な体験を提供しており、平成30年6月のオープン以来、令和5年4月29日には来場者70万人を達成した。
- 世界農業遺産「清流長良川の鮎」に対する理解を深めるため、小中学校等が実施する長良川流域の文化や歴史等を学ぶ「ふるさと教育」に対して、県が講師等を派遣した。
また、高校が実施する鮎や長良川などに関する調査研究に対して支援を行った。



清流長良川あゆパークでのつかみ取り体験



ふるさと教育（講師派遣）
小学校 鮎放流



GAP（農業生産工程管理）の推進

- 県では、安全・安心で環境に配慮した持続可能な農業の実現のため、令和2年11月に「ぎふ清流GAP評価制度」をスタートし、農業現場において、「食品安全」「環境保全」「労働安全」などの観点から農場を点検・評価し、評価レベルの高い農場を県が認証している。
- ぎふ清流GAPの普及促進にあたり、GAP指導員を育成して農業者に対して丁寧なサポートを行い、GAPの取組に必要な施設改修、備品購入等の支援を実施している。
- ぎふ清流GAPに取り組む産地と消費者の架け橋となる企業・団体を登録する「ぎふ清流GAPパートナー制度」を令和3年9月にスタートし、消費者に対するぎふ清流GAPの認知度向上を図るため、パートナー協力の下、GAP農産物販売フェア、商談会の開催、GAP農産物を活用したフェア等によるPR活動を展開している。

【ぎふ清流GAP評価制度の特徴】

- ・ 評価基準を点数化することで、農場管理の現状が分かりやすい
- ・ 生産者の経済負担を抑えた制度
- ・ 評価が一定水準を満たす農場は、ロゴマーク表示によるPRが可能



ぎふ清流GAP農産物フェア【量販店】
(R5. 5. 19~21)



ぎふ清流GAP農産物フェア【飲食店】
(R6. 1. 8~31)



ぎふ清流GAP評価制度
のロゴマーク

